現代日本経済

履修年度	2025
担当教員	宝　力高
連番	
曜日・時限・開講期	木曜日　４時限 前期
期間	前期
授業形態	講義
分野系列	（経済学部専門科目）
学年	１年生
単位	2
開講キャンパス	東松山
科目ナンバリング	120ECPO0711 J
科目とDPの関連	
備考	
最終更新日	2025/1/14 12:46

授業の概要	本講義では、基本的な経済知識を交えながら、戦後の日本経済を経済学的な視点から学び、改革と復興、高度成長のメカニズム、石油危機後の安定成長への転換を中心に、現代日本経済の発展過程と特徴を理解することを目指します。	
授業の到達目標	(1)戦後日本経済の発展過程と主要な特徴を理解する。 (2)高度経済成長期や石油危機後の政策や産業構造の変化を説明できる。 (3)基本的な経済知識を活用して、現代日本経済の課題や特徴を論理的に考察する力を養う。	
DP一覧表		
授業の方式	対面方式	
授業の方法①	パワーポイントのスライドをスクリーンに表示しながら講義形式で授業を行なう。 講義資料はmanabaで配布します。	
授業の方法②	**特徴**	**該当有無**
	Ａ：企業や自治体と連携した課題解決型学習（PBL）	
	Ｂ：討議（ディスカッション、ディベート等）	
	Ｃ：グループワーク	
	Ｄ：プレゼンテーション	
	Ｅ：実習、フィールドワーク	
	Ｆ：双方向授業（ＩＣＴ活用あり：クリッカー、DBmanaba等）	あり
	Ｇ：双方向授業（ＩＣＴ活用なし：対話型、リアクションペーパー等）	
	Ｈ：授業前に課題等で事前学習し、授業では復習や応用を行う（反転授業）	
	Ｉ：外国語のみで行われる授業	
	Ｊ：インターネットを通じて無償で入手可能な授業教材等を利用した授業	
	Ｋ：統一試験結果に基づくクラス編成による授業	
	Ｌ：少人数クラス編成による授業	
	Ｍ：国内の特定の地域に対する理解を深めることを目的とした授業	

	第1回	**授業内容**	**担当教員**
		ガイダンス	宝力高
		準備学修（予習・復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第2回	**授業内容**	**担当教員**
		戦後改革	宝力高
		準備学修（予習・復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第3回	**授業内容**	**担当教員**
		経済復興	宝力高
		準備学修（予習・復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第4回	**授業内容**	**担当教員**
		高度成長のメカニズム	宝力高
		準備学修（予習・復習等）	**必要な時間**

授業計画		復習	4時間
	第5回	**授業内容**	**担当教員**
		産業政策の効果	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第6回	**授業内容**	**担当教員**
		メインバンク･システム	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第7回	**授業内容**	**担当教員**
		安定株主化	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第8回	**授業内容**	**担当教員**
		輸出世界一の鉄鋼業	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第9回	**授業内容**	**担当教員**
		消費社会の出現	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第10回	**授業内容**	**担当教員**
		エネルギー革命	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第11回	**授業内容**	**担当教員**
		石油危機と安定成長への転換	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第12回	**授業内容**	**担当教員**
		赤字国債	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第13回	**授業内容**	**担当教員**
		自動車産業	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第14回	**授業内容**	**担当教員**
		国際競争力	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間
	第15回	**授業内容**	**担当教員**
		まとめ	宝力高
		準備学修（予習･復習等）	**必要な時間**
		復習	4時間

フィードバックの方法			授業中にフィードバックを行います。
教科書			なし(講義資料を配布します)。
参考文献など			(1)橋本寿朗ほか著『現代日本経済（第4版）』有斐閣アルマ、2019年。 (2)武田晴人著『日本経済史』有斐閣、2019年。 (3)Kenji Aramaki (2019). Japan’s Long Stagnation, Deflation, and Abenomics - Mechanisms and Lessons. Palgrave Macmillan. ISBN 978-981-13-2175-7
成績評価の方法･基準	**評価方法**	**割合(%)**	**評価基準**
	筆記試験	70	期末試験
	実技評価	0	特になし
	レポート評価	0	特になし

成績評価	平常点評価	30	授業中に課すミニレポート、課題など
	その他	0	特になし
履修上の注意			なし
連絡先・連絡方法など			メールアドレス作成次第、追記
実務経験①			なし
実務経験②			なし
その他			なし